



SMA Solar Technology AG プレスリリース

SMA、世界最大のグリッドフォーミング蓄電池プロジェクトに自社システムを供給

2021年8月9日、ニーステアール/シドニー発 - SMA Solar Technology AG (SMA) は、世界最大となるグリッドフォーミング蓄電池プロジェクトにおいて、バッテリー式セントラルインバータのサプライヤーに採用されました。SMA は豪州の総合エネルギー会社 AGL Energy Limited による南オーストラリア州トーレンズ島の 250 MW / 250 MWh プロジェクトに、Wärtsilä(バルチラ社)の蓄電池システム (BESS) の一環として Medium Voltage Power Station (MVPS-SCS4200) を 109 基供給する予定です。本システムの設置により、熱と再生可能エネルギーといった発電資産の幅広い構成に対応し、脱炭素化、再生可能エネルギーへの転換 100%の未来に向けて豪州を支援します。

「今年 SMA は創立 40 周年を迎え、世界最長の太陽光発電システム技術のブランドとなりました。SMA は常に新しいアイデアと新技術を中心に取り組んできました。世界最大のグリッドフォーミング蓄電池プロジェクトのサプライヤーに採用されたことが、イノベーションを重視してきたことを証明しています。また、世界中の市場でともに取り組み成功を収めてきた Wärtsilä(バルチラ社) と同時に採用されたことも意義深いことです」と、SMA の Global Sales Large-Scale Storage の Executive Vice President である Marko Werner は述べています。

SMA の MVPS-SCS4200 を 109 基搭載する Wärtsilä(バルチラ社)の高度な ESS が需給調整を行い、再生可能資源からのエネルギー供給の平衡を効果的に保つ方法を提供し、システムの安定性と信頼性を維持します。SMA の MVPS-SCS4200 は大規模ストレージシステム向けのターンキーソリューションです。新しく堅牢なバッテリー式セントラルインバータ Sunny Central Storage UP の電力そして完全に適合した高圧コンポーネントにより、さらに高い電力密度を実現し、世界中で利用可能です。豪州のエネルギーセクターでは、従来の化石燃料からクリーンな再生可能エネルギーへの転換において電力貯蔵技術が中心的な役割を果たすことになります。

Wärtsilä(バルチラ社)システムは、初め系統追従モードで動作し、その後系統形成モード (仮想同期発電-VSG) に切り替えられ、本モードで動作する中では最大の電力貯蔵ソリューションとなります。これにより、応答時間が非常に高速となり、トーレンズ島の設備を将来にわたって有効に使い続けられます。この複雑なソリューションは、Wärtsilä(バルチラ社)の高度な GEMS Power Plant Controller およびエネルギー管理ソフトウェアにより支えられています。



「トーレンズ島のプロジェクトは豪州のみならずグローバルにも影響があります。豪州は1日のうち特定の時間に高い水準の再生可能エネルギーを系統に給電することに関しては、世界的にも進んでいます。SMAの技術は電力系統を安定させると示すことにより、従来のエネルギー源から、再生可能エネルギーが大半を占める電力系統への移行を円滑に進めることが可能となります。Wärtsilä(バルチラ社)チームと密接に協力し、地域での豊富な経験を活用して、すべての人のために、このプロジェクトを確実に成功できることを楽しみにしています」と、SMA AustraliaのDirector of Large-Scale & Project SolutionsであるJoshua Birminghamは述べています。

「この画期的なプロジェクトにESSプロバイダとして採用されたことを誇りに思います。再生可能エネルギー発電は南オーストラリア州で急増しており、当社の技術の適応性やもたらす経験は、この先何年も南オーストラリア州の家庭と事業者に安定した電力を手頃な価格で供給していく上で役立ちます」と、Wärtsilä Energy(バルチラ社)のPresidentであるSushil Purohitは述べています。

トーレンズ島のシステムは、Wärtsilä(バルチラ社)がEPC)を全て請け負って設置する予定で、AGLエナジー社の資産ポートフォリオにグリッドサポート機能を提供するよう設計されています。システムは2023年初めに運用開始予定です。

AGLエナジー社は11,000 MWを超える発電能力を持つ公益事業の総合プロバイダで、豪州の全国電力市場(NEM)の総発電量の約20%を占めています。AGLエナジー社は最大1GWのグリッドスケールの蓄電設備を豪州全体に建設することを計画しています。

SMAについて

SMAは太陽光発電および蓄電システム技術で世界を牽引しており、SMA Groupは未来の分散型再生可能エネルギー供給を目指し、現在の規格を制定しています。SMA製品ラインには、あらゆる電力クラスの太陽光発電および蓄電システム、インテリジェントなエネルギー管理システム、蓄電池ソリューション、そして太陽光-ディーゼルハイブリッドアプリケーション向けソリューションに向けた、効率的な太陽光発電パワコン、蓄電池向けパワコン、総合的システムソリューションが幅広く含まれています。太陽光発電所の運用・保守サービスまで、幅広いサービスを行っているほか、デジタルエネルギーサービスを行っています。100GWの出荷実績を誇るSMAパワーコンディショナは、世界中の190を超える国に設置されています。数々の賞を獲得したSMAの技術は、多数の賞の受賞実績を誇るSMAの技術は世界全体で1,600件以上の特許に保護されています。2008年よりグループの親会社であるSMA Solar Technology AGは、フランクフルト証券取引所のPrime Standard(S92)に上場し、SDAX指数に上場しています。



免責事項:

本プレスリリースは、情報を提供するためのものであり、SMA Solar Technology AG (以下「当社」という) または現在もしくは将来の当社の子会社 (当社とともに、以下「SMA グループ」という) の証券の引受、取得、保有もしくは販売のために寄付の示唆または勧誘するものではなく、また当社もしくは SMA グループのメンバーの証券の購入もしくは引受けの契約または約束の基礎を形成するものでも、またはそれに関連して依拠されるものでもありません。改正された 1933 年米国証券法による登録または登録の免除がない場合、米国で証券の申し出または販売を行うことはできません。

本プレスリリースには、未来指向の記述が含まれていることがあります。未来志向の記述は、過去の事実を記述したものではありません。また、これらには、当社の想定および予想に関する記述も含まれています。本資料に記載されている内容は、SMA Solar Technology AG (SMA または当社) の取締役会が現在入手可能な計画、概算および予測に基づいています。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。未来指向の記述には、その本質から危険性と不確実性の要素が含まれます。さまざまな既知および未知の危険性、不確実性、およびその他の要因が、実際の業績、財政状態、企業の発展または業績と、ここに記載されている概算との間に著しい差異をもたらす可能性があります。これらの要因には、SMA が発表した報告書で議論したものが含まれます。これらのレポートは、SMA の Web サイト (www.SMA.de) で入手できます。当社は、これらの未来指向の記述を更新する、または未来の出来事や発展に適応させる義務を負わないものとします。